

20-1 【概要】石岡市役所本庁舎個別施設計画

■基本的な考え方

- ・石岡市役所本庁舎は**存続**する。

平成31年1月利用開始となった石岡市役所本庁舎は、石岡市のシンボル、様々な事業の拠点として、市民だけでなく対外的にも安全安心なサービスを持続的に行うために存続していく。

- ・大規模、中規模改修を行い、**80年間**の使用を目指す。
- ・防災拠点として、最も重要な施設。

1. 対象施設

名称	所在地	延床面積 (㎡)	建築年度 (年度)	構造 (主たる建物)	備考
石岡市役所	石岡一丁目1番地1	9,913.61	平成30	RC造 一部S造	

階層	床面積	配置部署
地上3階	2,085.05㎡	議会事務局庶務議事課（市議会）
地上2階	2,469.11㎡	秘書広聴課，行革推進課，政策企画課，総務課，防災対策課，契約検査課，財政課，管財課，商工課，観光課，地籍調査課，都市計画課，下水道課，建築住宅指導課，道路建設課
地上1階	3,050.39㎡	市民課，保険年金課，税務課，収納対策課，生活環境課，まちづくり協働課，社会福祉課，高齢福祉課（介護保険室），こども福祉課，会計課
地下1階	2,309.06㎡	情報政策課
計	9,913.61㎡	27課

2. 計画期間

令和2年度から令和21年度までの20年間。

3. 対策の優先順位の考え方

優先事項 耐震性の確保，浸水対策等，

4. 個別施設の状態等

安全性：確保されている。

行政系施設の中で最も重要な施設として平成30年に建替えを行った。

5. 対策内容と実施時期, 対策費用

年度	H31 (2019)	R21 (2039)	R41 (2059)	R61 (2079)	R81 (2099)
対策	・ 利用開始	・ 原状回復 (中規模修繕)	・ 機能向上 (大規模改修)	・ 原状回復 (中規模修繕)	・ 建替え
概算 費用		793,088千円 (9913.61㎡ × 80千円/㎡)	2,478,402千円 (9913.61㎡ × 250千円/㎡)	793,088千円 (9913.61㎡ × 80千円/㎡)	3,965,444千円 (9913.61㎡ × 400千円/㎡)

※「石岡市公共施設白書」のコスト資産で用いた地域総合整備財団の更新費用試算ソフトの共通試算条件の更新単価（大規模改修費用の単価）及び計算式を使用した10年間の更新費用。ただし、健全化調査や設計費用等は含まない。

6. 今後の対応方針

- ・ 石岡市における最重要施設であり、石岡市のシンボル、防災をはじめとする様々な拠点となる施設である。今後は、石岡市公共施設等総合管理計画に基づき、施設の管理・運営を計画的に進めていく。